

# 「九州・山口の近代化産業遺産群」が世界遺産の候補になりました。

9月26日(金)、「九州・山口の近代化産業遺産群－非西洋世界における近代化の先駆け」が世界遺産暫定一覧表に登録されることが決定しました。

今回の決定により、本県には「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」とともに、2つの世界遺産候補が所在することになります。これは、本県に長い時代間に積み重ねられた多くの歴史・文化があることを証明しています。県では、この2つの世界遺産候補について、関係県・市と連携して世界遺産への登録に取り組んでまいります。

## 世界遺産 THE ROAD TO WORLD HERITAGE への道

### 「近代化産業遺産」とは

江戸時代末期から第2次世界大戦終了時までの間に近代的な手法によって造られ、産業活動の面でわが国の近代化に貢献した建造物などです。

### 日本の近代工業化を示す貴重な遺産

日本の近代工業化は、西洋地域以外で初めて、また、ごく短期間に飛躍的な発展を遂げました。九州・山口地域に数多く残されている近代化産業遺産は、その基礎となった幕末期の西洋技術の導入や、その後の近代工業化の過程を示しており、世界の歴史上も貴重なもので、世界遺産としての価値がある可能性が高いとされています。

今回、世界遺産候補となった「九州・山口の近代化産業遺産群」は22の資産で構成され、昨年12月、本県や長崎市など九州・山口の6県11市が共同で国に提案していたものです。このうち、本県の資産候補は、次の4つがあります。



旧グラバー住宅(国重文:長崎市南山手)  
西南雄藩とともに、石炭・造船など、当時の日本の主要産業の近代化に貢献したイギリス商人トーマス・グラバーの住宅。



小菅修船場跡(国史跡:長崎市小菅町)  
薩摩藩とグラバーによって修船・造船を目的に創設され、日本最初期の洋式船架を備える。曳揚小屋の外壁は通常より薄手の「こんにやく煉瓦」が使用され、曳揚機械はグラバーがイギリスから購入した。



北溪井坑跡(市史跡:長崎市高島町)  
開国に伴い、長崎港における外国蒸気船への燃料として高まった石炭需要を背景に、高島において佐賀藩がグラバーと開発した日本最初の洋式炭坑の坑口。



端島炭坑(未指定:長崎市高島町)  
明治中期以降に開削された堅坑で、明治時代後半の高島炭鉱の主力坑となった。高品位炭を産出し、国内外の石炭需要を賄った。明治末には八幡製鐵所へも原料炭を供給。

問合せ先 県の知事公室(世界遺産担当) ☎095-894-3171

### 1 百合岳公園

島の中央にある百合岳は、大島で一番高い山です。公園にはキャンプ場や野外音楽堂、展望台などがあり、とても楽しい場所です。



展望台の頂上から見える景色は最高です!

### 2 星のなる木

星のなる木は1993年、「動く彫刻」として百合岳公園に建てられました。何枚も羽根がついていて、風が吹くと風車のように回ります。晴れた夜は月の光をうけて回るので、とてもきれいです。



### 3 大島大橋

大島のシンボルとも言える大島大橋。すぐ近くの大島大橋公園から美しい橋を間近に見ることができます。



大島大橋は、平成11年11月11日11時11分11秒に開通したんですよ!

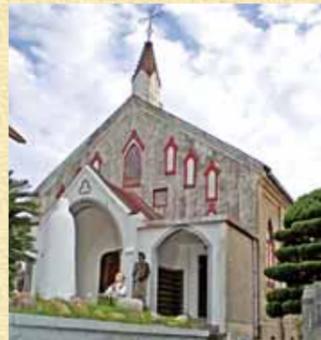
### 4 大釜海水浴場

白い砂浜が広がる海水浴場。春から夏にかけて、島外から海水浴や釣りなどに訪れる人でにぎわいます。



### 5 太田尾教会

太田尾地区にあるこの教会は、1929年に信徒の皆さんの手によって建てられました。ステンドグラスが美しいゴシック様式の教会です。



#### 交通アクセス

■長崎市中心部から車で約1時間30分 ■佐世保市中心部から車で約40分

この原稿は、西海市立大島中学校の生徒会執行部16名を中心にまとめました。



# 西海市大島町

地元の中学生が自分の目で見た「まち」を紹介!!  
表紙のまちから  
こんにちは!



### 西海市立大島中学校のみなさん

私たちが通う大島中学校は全校生徒128名で、いじめもなく、みんな仲がよい学校です。海に面していて、授業中は潮風が吹きます。勉強はもちろん部活動にも一生懸命に取り組み、今年も中総体では野球部、サッカー部、女子バスケットボール部が優勝しました。

大島町では老若男女問わず仲がよく、地域やまちを愛する心の大きい人たちがいっぱいいます。そんな温かい人たちが作った大島トマトはとても甘く、自慢の特産品です。また、自然が豊かで、みんなでまちをイメージしたポスターを描くと、島の風景画や大島トマトの絵であふれます。

